

## 重要取組シート

上下水道局 経営企画室 危機管理・広報広聴担当

取組項目		1. 複合災害を含む災害対応力の向上（危機管理）
現状・課題 取組方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・上町断層帯地震や南海トラフ巨大地震をはじめ、風水害、事故等を想定した各種訓練や研修を計画に基づき体系的に実施し、BCP やマニュアルの見直しを重ねている。</li> <li>・いつ発生するかわからない地震や風水害、事故等の災害対応において、新型コロナウイルスや新型インフルエンザ等の感染症との複合災害を想定しておく必要がある。</li> <li>・複合災害に備え、今般の新型コロナウイルス感染症における感染拡大防止等に関する知見等を各種計画やマニュアルに反映し、それに基づく訓練を実施する。</li> <li>・感染症対策に必要な資機材や消耗品等の備蓄、感染者等を隔離するスペースの確保、運用ルール等を検討し、必要に応じて防災協定の締結等の事前対策を強化する。</li> </ul>
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・複合災害を踏まえた BCP やマニュアル、防災協定等の見直し検討と対策の推進</li> <li>・出水期や台風シーズンに備えた風水害対応訓練を実施</li> <li>・感染症対策を踏まえ、他都市からの受援を想定した受援訓練を実施</li> </ul>
スケジュール	前期 (～7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 新規採用職員・転入者研修の実施（4月）</li> <li>□ 複合災害を踏まえた初動対応訓練（4月）</li> <li>□ 複合災害対応マニュアル等の作成（6月）</li> <li>□ 感染症対策を踏まえた風水害対応訓練の実施（6月）</li> <li>□ 各対策本部、各班における訓練の実施（随時）</li> </ul>
	中期 (～11月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 訓練を通じて対応マニュアルを改正（8月）</li> <li>□ 感染症が蔓延している状態を想定した受援訓練の実施（9月）</li> <li>□ 外部講師等による局内防災研修（随時）</li> <li>□ 各対策本部、各班における訓練の実施（随時）</li> </ul>
	後期 (～3月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 市主催訓練に連動した訓練を実施（1月）</li> <li>□ 複合災害対応マニュアルの改正（3月）</li> <li>□ 各対策本部、各班における訓練の実施（随時）</li> </ul>
	次年度以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 継続的に訓練を実施し、BCP やマニュアル等を改正</li> <li>□ 感染症対策を踏まえた大規模地震初動対応訓練を実施（令和4年度）</li> <li>□ 各対策本部における訓練の実施（随時）</li> </ul>
進捗の状況	前期 (～7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 新規採用職員・転入者研修を実施（4月）</li> <li>□ 複合災害を踏まえた初動対応訓練を実施（4月）</li> <li>□ 感染症対策を踏まえた風水害対応訓練を実施（6月）</li> <li>□ 安否報告訓練・非常参集訓練を実施（6月）</li> <li>□ 各対策本部、各班における訓練の実施（随時）</li> </ul>
	中期 (～11月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 訓練を通じて対応マニュアルを改正（随時）</li> <li>□ 感染症が蔓延している状態を想定した受援訓練を実施（11月）</li> <li>□ 危機管理研修（動画視聴型）を実施（11月）</li> <li>□ 各対策本部、各班における訓練の実施（随時）</li> </ul>
	後期 (～3月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 市主催訓練に連動した訓練を実施（1月）</li> <li>□ 複合災害対応マニュアルの改正（3月）</li> <li>□ 各対策本部、各班における訓練の実施（随時）</li> </ul>

2025 堺市基本計画	該当する 施策	5- (1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上		
	寄与する KPI	—		目標値 (2025 年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを	
	寄与する KPI	—		目標値 (2023 年度) —

### 重要取組シート

上下水道局 水道部 水道建設管理課

取組項目		1. 複合災害を含む災害対応力の向上（水道の地震対策）
現状・課題 取組方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・堺市では配水場を7か所、配水池を5か所、水道管路を約2,424km有しており、高度経済成長期に集中的に整備した水道施設の更新需要が増大している。</li> <li>・一方、近年大型地震が頻発しており、堺市においても上町断層帯地震や南海トラフ巨大地震等の発生が想定される。</li> <li>・地震発生時に安全な水を安定して供給できる施設を構築するため、施設の重要度等を踏まえ、効率的に施設更新と耐震化を進める。</li> </ul>
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>・震災時に水道の機能を保持するため、配水池を耐震化する。</li> <li>・漏水事故の未然防止と震災時の水道機能確保のため、水道管路（幹線管と配水支管）を耐震化（更新）する。</li> <li>・優先耐震化路線（幹線管の分岐部から避難所等へ至る管路）を構築する。</li> <li>・避難所の水道設備が破損した場合でも、市民による応急給水を早期に可能とするため、指定避難所などに災害時給水栓を設置する。また、避難所運営者に使用方法の説明を行う。</li> </ul>
スケジュール	前期 （～7月）	<input type="checkbox"/> 家原寺配水場配水池更新工事の施工 <input type="checkbox"/> 幹線管更新工事の発注、施工（0.9km：通年） <input type="checkbox"/> 配水支管更新工事の発注、施工（22.5km：通年） <input type="checkbox"/> 優先耐震化路線の耐震化工事の発注、施工（6.2km：通年） <input type="checkbox"/> 災害時給水栓の発注、施工（19か所：通年）
	中期 （～11月）	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">↓</div> <div> <p>令和3年度目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幹線管耐震化率 29.2%</li> <li>・総水道管路耐震化率 29.6%</li> <li>・優先耐震化路線耐震化率 87.0%</li> <li>・災害時給水栓設置数 94/100箇所</li> </ul> </div> </div>
	後期 （～3月）	
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 配水池の耐震化を計画的に進める。 <input type="checkbox"/> 幹線管と配水支管の耐震化（更新）を計画的に進める。 <input type="checkbox"/> 優先耐震化路線の構築を計画的に進める。 <input type="checkbox"/> 災害時給水栓の設置を計画的に進める。
進捗の状況	前期 （～7月）	<input type="checkbox"/> 家原寺配水場配水池更新工事の施工 <input type="checkbox"/> 幹線管更新工事の発注、施工（0.9km：通年） <input type="checkbox"/> 配水支管更新工事の発注、施工（22.5km：通年） <input type="checkbox"/> 優先耐震化路線の耐震化工事の発注、施工（6.2km：通年） <input type="checkbox"/> 災害時給水栓の発注、施工（19か所：通年）
	後期 （～11月）	<input type="checkbox"/> 家原寺配水場配水池更新工事の施工 <input type="checkbox"/> 幹線管更新工事の発注、施工（0.9km：通年） <input type="checkbox"/> 配水支管更新工事の発注、施工（22.5km：通年） <input type="checkbox"/> 優先耐震化路線の耐震化工事の発注、施工（6.2km：通年） <input type="checkbox"/> 災害時給水栓の発注、施工（19か所：通年）

	中期 (~11月)			令和3年度実績値	
	後期 (~3月)				
		令和3年度実績値			
		• 幹線管耐震化率		29.6%	
		• 総水道管路耐震化率		30.3%	
		• 優先耐震化路線耐震化率		92.3%	
		• 災害時給水栓設置数		96/100箇所	
2025 堺市基本計画	該当する 施策	5- (1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上			
	寄与する KPI	水道管路の優先耐震化路線の耐震化率 [現在値：78.3% (2019年度)]		目標値 (2025年度) 100%	
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 6	安全な水とトイレを世界中に		
	寄与する KPI	水道管路の優先耐震化路線の耐震化率 [現在値：78.3% (2019年度)]		目標値 (2023年度) 93.6%	

### 重要取組シート

上下水道局 経営企画室 下水道管路部 下水道施設部

取組項目		1. 複合災害を含む災害対応力の向上（下水道の地震対策）
現状・課題 取組方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症や南海トラフ巨大地震等が複合的に発生する状況においても、下水道サービスを提供し続けることが求められている。</li> <li>そのため、震災時の下水処理機能や交通機能を確保するため、避難所と水再生センターを結ぶ管きよと、河川・軌道下及び緊急輸送路下に埋設されている管きよの耐震化を行う。</li> <li>令和元年度に国の事業制度である下水道総合地震対策計画の拡充されたことを踏まえ、重要な管きよの追加について検討する。また、新たなビジョンの策定に向け、人孔の耐震化計画を含む地震対策計画の策定に取り組む。</li> </ul>
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>震災時においても、下水処理機能を確保し、被害を最小限にとどめるため、下水道管きよの耐震対策を進める。</li> <li>重要な管きよの追加及び人孔耐震化計画の策定に向けた検討を進める。</li> </ul>
スケジュール	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> 下水道管きよの耐震化工事の発注（土居川北線、新金岡町地区）（4月） <input type="checkbox"/> 下水道管きよの耐震化工事の施工（土居川北線、新金岡町地区）（通年）
	中期 (~11月)	<input type="checkbox"/> 耐震化工事実施設計業務の発注（広域避難地内 新金岡町地区 対象管種：陶管）（8月） <input type="checkbox"/> 処理場の耐震補強工事の発注（三宝水再生センターの高段P棟）（9月）
	後期 (~3月)	
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 地震対策計画に基づき、地震対策事業を進める。 <input type="checkbox"/> 地震対策計画の見直し（人孔及び重要な管きよの追加）
進捗の状況	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> 下水道管きよの耐震化工事の発注（土居川北線、新金岡町地区）（4月） <input type="checkbox"/> 下水道管きよの耐震化工事の施工（土居川北線、新金岡町地区）（6月~）
	中期 (~11月)	<input type="checkbox"/> 耐震化工事実施設計業務の発注（広域避難地内 新金岡町地区 対象管種：陶管）（9月） <input type="checkbox"/> 処理場の耐震補強工事の発注（三宝水再生センターの高段P棟）工事財源に国交省の交付金を充当する予定だったが、交付金がつかなかったため予定していた工事発注を見送った。
	後期 (~3月)	<input type="checkbox"/> 下水道管きよの耐震化工事の竣工（新金岡町地区）（3月）

2025 堺市基本計画	該当する 施策	5- (1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上	
	寄与する KPI	—	
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 8	安全な水とトイレを世界中に
	寄与する KPI	—	
			目標値 (2025年度) —
			目標値 (2023年度) —

## 重要取組シート

上下水道局 経営企画室 下水道管路部 下水道施設部

取組項目		1. 複合災害を含む災害対応力の向上（浸水対策）
現状・課題 取組方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>近年、都市化の進展や集中豪雨の増加により、堺市を含め、各地で浸水被害が生じている。</li> <li>新型コロナウイルス感染症や集中豪雨による風水害などが複合的に発生する状況においても、下水道サービスを提供し続けることが求められている。</li> <li>そのため、浸水安全度を高めるため、浸水実績や浸水シミュレーションから、浸水危険解消重点地区を抽出し、同地区の雨水整備（約50mm/h）を着実に実施する。</li> <li>また、令和2年6月の国の提言「気候変動を踏まえた下水道による都市浸水対策の推進について」において、下水道による都市浸水対策の中長期的な計画である「雨水管理総合計画」の策定が求められている。</li> </ul>
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>集中豪雨に対する浸水安全度を高めるため、浸水危険解消重点地区の雨水整備や雨水貯留浸透事業を進める。</li> <li>雨水管理総合計画の策定を進める。（R5 策定予定）</li> <li>浸水対策重点地区の浸水被害軽減に向け古川下水ポンプ場の建設を推進する。また、建設工事にあたっては早期完成とコスト縮減の検討を継続していく。</li> </ul>
スケジュール	前期 （～7月）	<input type="checkbox"/> 雨水管理総合計画（素案）の作成（通年） <input type="checkbox"/> 古川下水ポンプ場の建設（通年） <input type="checkbox"/> 浸水対策実施設計業務（金岡町地区）（通年）
	中期 （～11月）	
	後期 （～3月）	
	次年度 以降	<input type="checkbox"/> 雨水整備計画に基づき、浸水危険解消重点地区などの雨水整備を進める。 <input type="checkbox"/> 雨水管理総合計画を策定する。（R5 年度策定予定）
進捗の状況	前期 （～7月）	<input type="checkbox"/> 雨水管理総合計画（素案）作成検討業務の発注準備（6月～） <input type="checkbox"/> 浸水対策実施設計業務（金岡町地区）（5月～） <input type="checkbox"/> 古川下水ポンプ場の建設について、躯体・放流渠の築造（通年）
	中期 （～11月）	<input type="checkbox"/> 雨水管理総合計画（素案）作成検討業務の開始（10月～）
	後期 （～3月）	<input type="checkbox"/> 雨水管理総合計画（整備目標の設定完了）（3月） <input type="checkbox"/> 古川下水ポンプ場の建設について、予定通り躯体・放流渠の築造を実施中 <input type="checkbox"/> 浸水対策実施設計業務（設計図作成完了）（金岡町地区）（3月）

2025 堺市基本計画	該当する 施策	5- (1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上	
	寄与する KPI	—	
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与する KPI	—	
			目標値 (2025 年度) —
			目標値 (2023 年度) —